

●だいに・東北 事務所

〒980-0803

宮城県仙台市青葉区国分町2-13-15

TEL: 022-265-5221 FAX: 022-223-2387

e-mail: daijini.tohoku@nssk.org

http://www.k4.dion.ne.jp/~nssk.toh/daizinitop.html

問い合わせ: 松村まで

■OPEN 月~金10:00~17:00 ■CLOSE 土・日・祝

いっしょに歩こう!パートII

東北教区東日本大震災被災者支援室

で ア じ に

だいに・東北



おたより
第8号

「この俺ア、其方等アどごオ大事にして来た。
それと同じに、其方等も互アに相手エ大事に
し合え。」

はるつぐ
(山浦玄嗣・ケセン語訳聖書
『ヨハネによる福音書』15:12)

各教会の働きから

七夕見物と教会訪問



「だいに・東北」スタッフ 仙台基督教会 太田紀子

8月7日(木)、新地町の仮設住宅にお住いの6名(内、こども1名)の方々が、センターしんちのスタッフと一緒に、仙台七夕まつりを見物に来られました。ほぼ毎年参加出品している仙台基督教会の信徒関係グループの七夕飾り作りに、新地町の方々もかかわってくださった縁で、今回の七夕見物となりました。その竹飾りがある辺りで、仙台からは2の方が皆さんと待ち合わせをし、教会までの道りをご案内しました。その七夕飾りが今年も金賞を受賞。仙台と新地で作られた折鶴や短冊等が多くの人の波に揺れている様子を、新地の方々は感慨深く眺めたことと思います。午後の最も暑い時間に、色とりどりのたくさんの七夕を見上げながら歩いてたどり着いた礼拝堂にどんな印象を持たれたことでしょうか。無事な到着に私たちもほっと安心。さっそく冷たい麦茶で喉を潤していただいた後、3か所の仮設(前田、すずめ塚、広畑)からの参加者が紹介されました。七夕の感想を話し合ったり、携帯に収めた写真を見せ合ったりと、新地の方々との嬉しい交流の時を持つことができました。

忙しいスケジュールでしたが、予定通りに新地に戻られました。御守りに感謝します。

英国からの訪問者よりのメッセージ

英国聖公会 司祭 ディック ジョンソン(父)

津波によって被害を受けた宮城県の海岸と福島県の汚染された荒廃地を訪問して、心を打たれたことの一つは、人々、地域社会そして希望の「不在」です。絶え間なく行き交うダンプカーによる護岸の再建とかさ上げ工事がされていても、生活がないようにみえる。一方、復興に向けてもがきながらも、育まれている人々、地域社会には希望があるのです。コミュニティそして信頼と将来へのビジョンを再び打ちたてようとしている人々に会えたことは大きな喜びです。隣人が再び生きていけるように献身されている多くの人々に会えました。センターしんちへ花束をもって来た隣人、本当の連帯感がある仮設住宅での支援活動、商売をなんとか継続する為にがんばっている仮設店舗を見て、これらを含めて他の動きが、あの日の恐怖と喪失、トラウマと闘を克服しているように思います。奉仕者である教会は、他の人への愛とケアに福音を見出し、絶望の中でさえ復活があることを知っているのです。



友紀 ジョンソン(母)

閑上の排水溝に残存する物品、南三陸の仮設店舗にて、英国での支援活動を伝えた時に店主の目に浮かんだ涙、居住制限地区の殺風景と高い数値を示す線量計等々、心に深く刻まれた旅でした。これからも覚えて祈ります。

美奈子 ジョンソン(娘)

震災後、どうやって人々ががんばってきたか、そして各地域社会がお互いに支えあい、震災を覚えてつも前に向かって歩んでいるのがよく分かった。

英国聖公会 司祭 ピーター ファーリーモア



この度の東北教区訪問の間に、「だいに・東北」の活動に接する機会に恵まれたことは、私にとって大変貴重な経験となりました。特に、センターしんちでは、苦しみと困難の中にも、震災以来ずっと続いているイエス・キリストの愛による献身的な働きに感動を覚えました。神の民による、神への信仰心が明白であることに感動を覚えました。勇気をもって体験談を語って下さった被災者の方々や過ごした貴重な時間は、特別の記憶として私の中に残ることでしょう。英国では、震災についてのテレビや新聞での報道は聴かれなくなりました。しかし、私は今、このニュースをロンドンの友人や教会の信徒たちと分かち合おうと思っています。

そうすることによって、私たちは継続している支援活動を通して、被災者の方々のことを祈ることが出来るからです。

最後に、加藤主教様をはじめ、喜びや悲しみを分かち合えた東北教区の兄弟姉妹と「だいに・東北」のプロジェクトに携わっておられる方に感謝の意を表したいと思います。

美奈子ホール(信徒)

センターしんちでは、地域社会と密接に連携を取りながら、被災者の方々と一緒に活動されておられる様子が大変印象的でした。英国から兄弟姉妹と東北を覚え、想いを共にすると同時にこの訪問を機に、東北と英国の距離がより近づきますよう、お祈り申し上げます。

*両英国聖公会司祭ご一行は研究休暇で東北の被災地を訪問されました。今年3月に英国で行われた東日本大震災追悼礼拝に加藤主教が招かれ出席されました。その時の出会いが今回訪問のきっかけとなったそうです。

「だいに・東北」の働きのため、皆様の献金を
よろしくお願ひします。

東北教区「だいに・東北」口座
七十七銀行一番町支店
普通預金 9199438
口座名義 宗教法人
日本聖公会東北教区
郵便振替記号番号
02280-6-88361
口座名義 日本聖公会東北教区
だいに・東北